就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	たかす写真館
住 所	広島市西区庚午北三丁目3番17号
電話番号	082-275-5330

事業所番号	3410217503
管理者名	岡田 智
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所: 高須通り商店街 実施日程: 3月30日(日)

生産活動: イベントの運営補助

利用者数: 5~10名

<目的>

地域連携活動のねらい

地域住民が多く訪れる場所での活動により、地域との拠点を作る。

地域にとってのメリット

イベント来訪者対応を手厚くでき、売り上げ貢献につながる。

対象者にとってのメリット

地域住民との関わりによるコミュニケーションスキル獲得につながる

<成果>

実施した結果: 通年通り、数百名の来場者が計上された。

年より参加する利用者を引導して来場者への対応を行うことがで

きていた。

課題点: 特になし。

<活動の様子>

3月高須通り商店街福引セール





利用者作成の景品ボードですブ



連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

毎年、毎回たくさんの来場者様から高い評価を得ています。

今後の連携強化に向けた課題

特にありません。

連携先企業名	高須通り商店街	担当者名	宮畠 幹典

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	たかす写真館
住 所	広島市西区庚午北三丁目3番17号
電話番号	082-275-5330

事業所番号	3410217503
管理者名	岡田 智
対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

活動場所: オンラインにて動画視聴

実施日程: 令和6年3月14日

実施概要: 「知って得をする年金の基礎知識」 特定社会保険労務十 担当講師: 石岡博之 広島県社会保険労務士会会員 利用者数: 15名

<目的>

利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい

年金についての理解を深め、年金を増やす努力を促す

利用者にとってのメリット

年金を増やす方法を学び、できるだけ多くの年金を受給できる

<成果>

実施した結果: オンライン配信により、各自が業務用のパソコンや共

年金自主研究会会員

用タブレットを使用して視聴をする。資料をデータで

配布し必要に応じて出力し閲覧できるようにする。

得られた成果: オンライン配信により、全利用者が講座を受講する機 会を得ることができた。

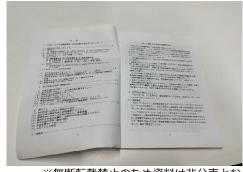
課題点: Q&Aにも対応したい。

<活動の様子>

講座開催の様子※Youtubeにて動画配信

◆石岡社労士による初心者でもわかりやすい説明と資料により、年金へ の基礎知識を知り理解も深まりました。





※無断転載禁止のため資料は非公表となります。

連携先の企業や事業所等の意見または評価

人生100年時代です。憲法第25条第2項には、国は、社会福祉、社会保障および公衆衛生の向上および増進に努めなければな らないと規定してあります。しかし、国の社会福祉や社会保障の向上および増進への努力は充分であるとは言い難いのではない でしょうか。可能な限りの自助努力が要求される社会となっているのが現実ではないでしょうか。

年金への理解を深めましょう。

自分のため、家族のため、社会のため、健康で、元気に長生きして、できるだけ多くの年金を受給しましょう。

連携先企業(担当者)

石岡 博之

利用者からの意見・評価

参加した利用者からの意見・評価

- ・オンライン配信の要望に対応いただき良かったです。
- ・石岡先生がたかす写真館にお越しになるときを狙って相談させてもらいたいです。
- ・質問したいことがあるので生配信があると良いかと思います。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名	たかす写真館
住 所	広島市西区庚午北三丁目3番17号
電話番号	082-275-5330

(I) 労働時間				
①1日の平均労働時間が7時間以上				
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満				
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	0			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		65		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満				
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満				
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満				
81日の平均労働時間が2時間未満		占		

(Ⅱ)生産活動	
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に 支払う賃金の総額以上	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収 支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上	60
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動 収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上	
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満	
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に 支払う賃金の総額未満	点

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(Ⅲ)多様な働き方(※)		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている	0	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	0	
④フレックスタイム制に係る労働条件	•	
就業規則等で定めている		45
⑤短時間勤務に係る労働条件		15
就業規則等で定めている	0	
⑥時差出勤制度に係る労働条件	,	
就業規則等で定めている	0	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	•	
就業規則等で定めている	0	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	0	
小計 (注1)	6	点
(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5	点、2点以	以下:0点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知 識・能力向上	0点	10点						

	(Ⅳ) 支援力向上(※)	
対象年度	令和6年度	
管理者名	岡田 智	
事業所番号	3410217503	

(Ⅳ) 支援力向上(※)		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	0	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	0	
④販路拡大の商談会等への参加	•	
1回以上の場合	0	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する 制度を設け、全ての職員に周知している	0	15
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している	0	
<u>⑦第三者評価</u>	*	
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を 受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	•	
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた 規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)	5	点
(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2	.点以下:0	点

(V) 地域連携活動				
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁 等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	0	10 点		
1事例以上ある場合: 10点				

(VI) 経営改善計画 経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画 の提出を求められているが、指定された期日までに提出してい る。 0 0

(Ⅶ)利用者の知識・能力向上				
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び 能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載 した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により 公表している。	0	10 点		
1 車 同い Lt 7 担 会・10 上				

1事例以上ある場合:10点

合計				
	175	点	/200点	

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績 I ~Ⅳ、Ⅵ)

(I)労働時間									
	前年度(令和6年度)		1	= = = = = = = = = = = = = = = = = = = =		1			\neg
	雇用契約を締結していた全ての利 用者における延べ労働時間	15, 187	時間	雇用契約を締結していた延 ベ利用者数	2, 956	٨	利用者の1日の平 均労働時間数	5	時間
				(Ⅱ)生産	活動				
	会計期間 (3月~2月) 前々々年度 (令和4年度)			, = , = ,= ,					
	生産活動収入から経費 を除いた額	8, 071, 569	円	利用者に支払った賃金 総額	5, 356, 213	円	収支	2, 715, 356	円
	前々年度 (令和 5 年度) 生産活動収入から経費 を除いた額	22, 205, 523		利用者に支払った賃金総額	9, 606, 877]_	収支	12, 595, 646	
	前年度 (令和 6 年度) 生産活動収入から経費	18, 326, 740	-]	利用者に支払った賃金	16, 588, 423]	収支	1, 738, 317	
	を除いた額	10, 020, 7.10	円	総額	· ·	円			円
				(Ⅲ)多様な(動き方				
前年度(令和5年度)における取組(全体表「(皿)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択し ①免許・資格取得、検定の受検勧奨 「受許・資格取得、検定の受検勧奨 に関する制度を定めている 「図利用者を職員として登用する制度を定めている」 「図がある。 図				た場合に記載) ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 に関する制度を定めている					
	④フレックスタイム制に係	る労働条件	⑤短時	間勤務に係る労働条件	<u>.</u>	⑥時差	と出勤制度に係る	労働条件	
					を		出勤制度に係る		Z.
	⑦有給休暇の時間単位取得	又は計画的付与制度	⑧傷病	i休暇等の取得に関する	事項				
	②有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度 ②傷病休暇等の取得に関する事項を を定めている □								
				(Ⅳ) 支援:	力向上				
	前年度(令和5年度)におけ	ナる取組 (<u>全体表「 (Ⅳ) 支援</u> ;	カ向上」の	各項目に取組あり選択とした	と場合に記載)				
① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 ② 研修、学会等又は学会誌等において ② 研修、学会等又は学会誌等において 1回以上実施している。 1回以上実施している。 ② 研修、学会等又は学会誌等において 1回以上発表している ※ 研修、学会等名 実施日 月 日 ※学会誌等名 現施日 月 日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ			において □	③視察・実習の実施又は受け入れ ◎先進的事業者の視察・実習の実施している むくは、他の事業所視察・実習を受け入れている ※先進的事業者名 実施ロ/参加者数 月 日 人 ※他の事業所名 創造社リカレントスクール広島校 実施日/参加者数 12月5日~12月20日 5 人					
	参加している。				\ \ \				
	⑦第三者評価◎前年度末日から過去3年 福祉サービス第三者評価※評価を受けた日 第三者評価機関		◎ I S 規格 ※認証	標準化規格が定めた規 Oが制定したマネジメ 等の認証等を受けてい を受けた日 月 等の内容	ント ロ				
				(VI) 経営改	(善計画				
		(16 do 40 do 1 1 1 1 1 1)							
	◎指定権者である都道府県(指定都市・中核市)へ、 経営改善計画書へ提出した。 □								

※受理日 年 月 日